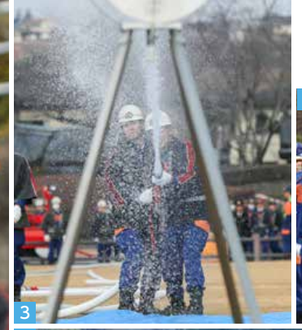

菊池市消防団出初式

1月19日

菊 池市ふるさと創生市民広場で開催され、川口嘉一団長以下1003人の団員が一堂に会しました。

今年は開会行事の後に、吸水から放水、的を倒すまでの速さを競う放水競技を実施。実際の活動に備えた訓練の成果を市民の皆さんの前で披露しました。

1_ラッパ隊の演奏 2・3・5_放水競技を行う団員たち。優勝は第1分団。昨年11月に行われた機械器具点検の部は第10分団と第14分団が優勝 4_菅誠輝副団長の号令の下、敬礼をする団員たち 6_女性消防団による手作りまとい体験 7_川口嘉一団長

キクロスまつり

2月15日

市 生涯学習センター「キクロス」で開催されました。中央公民館では、メタバース体験や高校生に学ぶスマホ講座、カラクリ体験などを実施。

中央図書館では、県内在住のアーティストが集結した「ちょっとハミダス美術館」が行われ、多彩なイベントで会場は盛り上がりを見せました。

1_赤ちゃんの寝相アート撮影会 2・3・5_シイタケの駒打ちや板金アートなどで会場はにぎわった 4_KDS菊池自動車学校よるドローンサッカー体験会 6_県内在住のアーティストによる「ちょっとハミダス美術館」

プラチナ未来人財育成塾

未来のリーダーを育成することを目的として開催されている「プラチナ未来人財育成塾」。毎年各中学校の代表生徒を派遣しています。広報きくち11月～3月号で、参加した生徒の報告書を紹介します。

参加報告

学んだことを生かして

菊池南中学校2年　潤井（うるい）　花（はな）

私は、5日間の東京研修で3つのことを学びました。

1つ目は、「知ることの大切さ」です。野城智也（やしろともなり）先生の講義では、二酸化炭素の約1万倍速く地球温暖化を進める物質があることや、冷房を使用するときに、設定温度を低くすればするほど多くのエネルギーを消費することを知りました。

これらのことを知らなければ、温暖化を進める大きな要因が二酸化炭素だけだと思い込んでいたと思います。また、毎日何も考えずに冷房を低い温度に設定していたかもしれません。

しかし、知ることで理解を深め、これまでの生活はどうだったかを振り返り、これからどうすべきかを考えることができました。知らないことには興味も湧きませんが、知ることで興味が湧き、解決法を探りたいという気持ちや、より良い方法を追究したいという気持ちになるのではないかと思いました。

2つ目は、「人に頼ることの大切さ」です。菊池康紀（きくちやすのり）先生の講義で、優れたリーダーになるためには、フォロワーを大事にしなければならないという話がありました。いくら優れた能力や考えがあっても、一人ではリーダーになることはできません。優れたリーダーには、助けてくれたり支えてくれたりする大勢のフォロワーがいるそうです。そして、フォロワーを大事にし、頼ることができる人こそ、よりよいリーダーに成長していくのだそうです。

私は、これまで学校生活において、選ばれたリーダーにみんながついていくことが当たり前だと思っていました。つまり、リーダーには元々フォロワーがいるものだと思っていました。けれど、大人になって、もし一人で会社を立ち上げたら、最初からフォロワーがいるわけではありません。

自分の会社に魅力を感じ、共感してくれる人が少しずつ増えていき、フォロワーとして支えてくれることでやりたいことを形にしたり、より良いものを作ったりすることができるのではないかと考えました。

だから、リーダーという立場に立ったときには、何でも一人でやろうとするのではなく、時には周りの人に頼ったり、助けを求めたりできる人になりたいと思いました。

3つ目は、5日間、共に活動した菊池市のなかまから「集団行動の大切さ」について学びました。研修中、一人ではできないこともなかまが支えてくれたことでできるようになりました。また、私もみんなを支えたり助けたりすることができたと思います。

今回の経験で、集団行動するときには、足りないところを補い合いながら解決していくことが、お互いの成長につながることが分かりました。

5日間の研修を通して学んだことをこれからの生活に生かしていきたいと思います。そして、貴重な経験をさせていただいたことに感謝し、菊池南中学校や菊池市の発展に貢献できる人になりたいと思います。

プラチナ未来人財育成塾に参加した市の代表生徒が報告会を行いました。26ページに写真を掲載しています。